

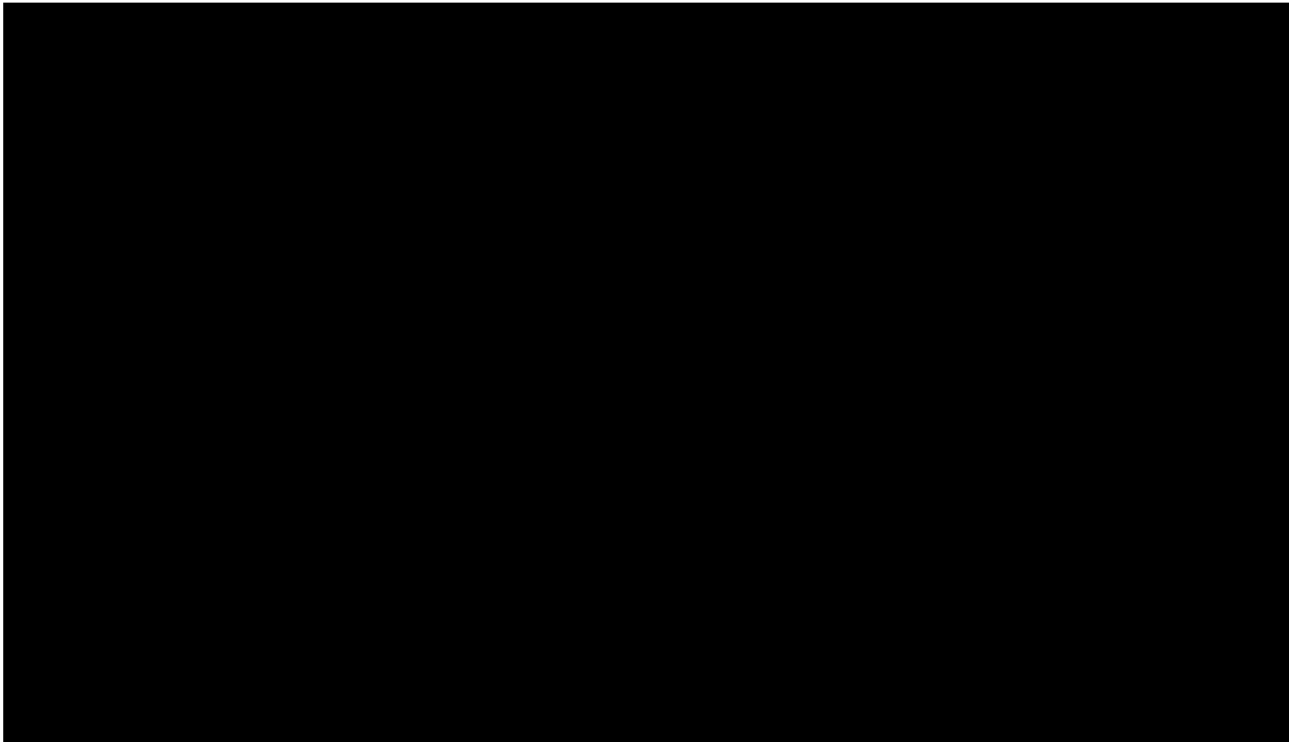
令和8年4月入学（第2次）

山口大学大学院共同獣医学研究科

学力検査 外国語試験問題 【英語 その1】

次の英文を日本語に訳しなさい。

※著作権保護の観点から掲載しておりません。



(Zhou X. *et al.*, Scientific Reports, 2025, DOI: 10.1038/s41598-025-31224-6.より
抜粋，一部改変)

出題の意図

科学的な分野の標準的な論説文（血液脳関門の機能と機能分子の説明）を題材とする問題である。獣医領域で比較的研究者人口が少ない脳科学分野の記述から文脈の中で語彙の意味を理解する力、論理的な議論の展開を正確に把握する力など、総合的な読解力をみる。

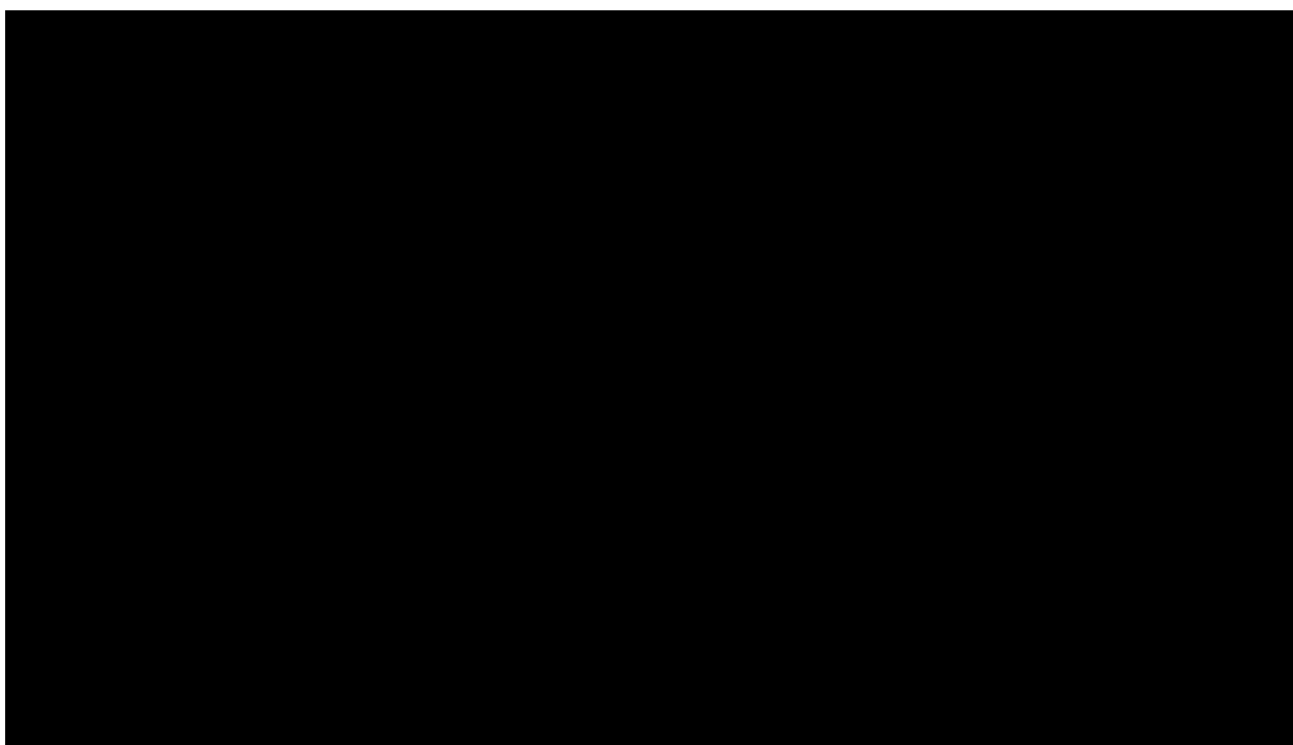
令和8年4月入学（第2次）

山口大学大学院共同獣医学研究科

学力検査 外国語試験問題 【英語 その2】

次の英文を日本語に訳しなさい。

※著作権保護の観点から掲載しておりません。



(Daniel Schar *et al.*, Nature Communications, (2021)12:5384 より抜粋，一部改変)

出題の意図

薬剤耐性菌の問題における水産業関わりに関して書かれた英文を日本語に訳す問題であり、英文の流れを理解して書かれている内容を正しく読み取る能力を測る。

令和8年4月入学（第2次）

山口大学大学院共同獣医学研究科

学力検査 外国語試験問題 【英語 その3】

次の英文を日本語に訳しなさい。

※著作権保護の観点から掲載しておりません。



(Karen O'Leary, Nature Medicine, 2025, 31, 3948-3950 より抜粋, 一部改変)

出題の意図

1. 出題範囲・内容：

2024年に米国で報告され、世界の獣医学および公衆衛生分野に大きな衝撃を与えた「高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の乳牛への感染事例」を題材としており、「動物の健康」と「人の健康」についての最先端のトピックであり、博士課程で学ぶ上で必須となる現代的な科学的知識を含んでいる。

2. 出題による受験者の測りたい能力：専門英語の正確な読解力として、Xenotransplantation、Immunosuppressive regimens、Hyperacute rejection、Antibody-mediated rejection、Porcine albuminなどの専門用語を、文脈に合わせて正確な日本語で表現できるか、超急性拒絶は回避できたものの、抗体関連型拒絶の兆候が見られ、臓器にダメージがあったという「課題」の側面を読み取り、論理的に訳し分けられる国語力を評価する。最後の文にある「unique challenges（独自の課題）」と「crucial insights（重要な知見）」の対比から、本研究がまだ途上であるものの、将来のイノベーションに向けた重要なステップであるという、論文特有の「結びのニュアンス」を汲み取れるかを測る。